

第39回 はばたきテニス大会 申し合わせ事項

- 1 本項に定める以外は、JTA TENNIS RULE BOOK 2025に基づいて実施します。
- 2 試合進行は、オーダーオブプレーで進行をします。
試合開始時刻に5分以上遅れた場合は、棄権とみなします。
- 3 初戦のみ試合前のウォーミングアップは5分間とします。2試合目以降のアップはサーブ4本までとします。
当日の状況によって、時間が短くなることや実施出来ない可能性があります。
あらかじめ ご了承ください。
※運動場内でのウォーミングアップではボールの使用を禁止します。
- 4 はばたきクラス、ミドルクラス参加の健常者プレーヤーは、ノーバウンドでの返球を禁止します。必ずワンバウンドしてから返球することとし、ノーバウンドで返球した場合は、ボールを打ったプレーヤーの失点とします。グラウンドスマッシュも同様に禁止とします。
- 5 車いす競技者及び下肢障害者は2バウンドでボールを打ってもよいこととします。事前に審判へ申し出て下さい。
- 6 車いす、補装具等については、プレーヤーの身体の一部とみなされ、身体に適用される規則は全て車いすや補装具にも適用します。
- 7 使用する車いすや補装具が不調になった場合には、1回5分以内で1試合2回までの遅滞を認めます。3回目以降は、以下のいずれかを選択して下さい。
 - ① 故障したままプレーを続ける。
 - ② その場で別の補装具または、補助装置と取り替える。
 - ③ プレーを中止して試合を放棄する。
- 8 上肢障害によって空中からのサービスができない場合には、1バウンドさせてからサーブを行うことを認めます。ただし、事前に審判へ申し出て下さい。
- 9 試合進行中に降雨となった場合や雷が鳴った場合は、主催者・審判長で30分の待機を判断し、その後天候が回復しなかった場合は中止します。(基本的にはゲーム間で待機しますが、天候やコートの状況によってはポイント間で待機する場合があります。)
30分の待機中に天候が回復した場合は、すぐにコート整備を行い試合再開の準備をします。
(ウォーミングアップは、サーブ4本のみとします。)
- 10 試合中止の場合による勝敗の決定は以下の通りとし、①～③の順で優先とします。
 - ① ゲーム数の多い方
 - ② ポイント数の多い方
 - ③ ①・②が同数の場合はコイントスにより決定
- 11 待機回数が多くなり、試合進行が大幅に遅れた場合は、審判長と協議し試合方式を一部変更する場合があります(例:ゲーム数の変更など)。
- 12 試合進行・大会運営・他の選手に支障をきたす言動や、審判・主催者の指示にご協力いただけない場合は棄権していただく可能性があります。